

バイオディーゼル燃料(BDF)

バイオディーゼル燃料 (BDF: Bio Diesel Fuel)

植物油(菜種油、大豆油等)から精製した燃料(バイオ=生物、フューエル=燃料)のことで、軽油代替燃料として利用。

※ バイオエタノールはガソリン代替燃料

県内では、廃食油(いわゆる使用済み天ぷら油)を精製したものを燃料として利用。

1) 県庁での取組み

循環型社会づくりと水環境の保全、地球温暖化防止に向けて、BDFの利用・導入を検討。県としても取組みを進めるため、関係課によるWGを設け、BDF利用に関するデータの収集、課題の整理等を行っているところ。

まず、県庁公用バスにおける試験運行を行い、引き続き道路維持作業車、トラクター等農作業用機械等への利用・導入を検討。

①県庁公用バスによる試験運行

日 時:平成18年8月22日~24日

燃 料:混合比=BDF20:軽油80(環境大学提供のもの)

②西部総合事務所道路維持作業車による試験運行 BDF100%

③農業試験場トラクターによる試験運行 BDF100%

2) 県内での主なBDFの利用状況

- 鳥取環境大学 てんぷらカー、スクールバス
- 境港市 清掃センター清掃車等
- 鳥取市 市内循環バス「くる梨」
- サンイン技術コンサルタント(株) 社有車
- 大山(観光施設) 大山参道送迎バス
- 倉吉市 廃食油回収車 等

3) 県内での主なBDFの製造場所(県で把握している所)

- 環境大学(鳥取市)
- 境港市清掃センター(境港市)
- 社会福祉法人柿木村福社会(大山町)
- 社会福祉法人もみの木園(米子市)
- 倉吉環境事業(倉吉市)

4) BDFの課題

- 廃食油の収集、精製等の供給体制、利用先 等
- 燃料の品質の確保
- 車両への影響 (燃料噴射ポンプ・フィルターの目詰まり 等)
- 軽油引取税 (混合する場合:全量に課税 32.1円/リットル) 等